



埼玉県報

号外第 9 号
平成 29 年(2017 年)
4 月 3 日
月曜日

目次

告示

- 平成 29 年度第 1 回埼玉県警察官（巡査）採用試験の実施（警務課）
- 平成 29 年度第 2 回埼玉県警察官（巡査）採用試験の実施（警務課）
- 平成 29 年度埼玉県警察官（巡査）採用試験（県外試験）の実施（警務課）

告 示

埼玉県警察本部告示第43号

平成29年度第1回埼玉県警察官（巡査）採用試験Ⅰ類、平成29年度第1回埼玉県警察官（巡査）採用試験Ⅱ類、平成29年度第1回埼玉県警察官（巡査）採用試験Ⅲ類、平成29年度埼玉県警察官（巡査）採用試験国際捜査Ⅰ類、平成29年度第1回埼玉県警察官（巡査）採用試験武道・体育指導Ⅰ類及び平成29年度埼玉県警察官（巡査）採用試験サイバー犯罪捜査Ⅰ類を次のとおり実施する。

平成29年4月3日

埼玉県警察本部長 貴 志 浩 平

1 試験の名称及び採用予定人員

(1) 平成29年度第1回埼玉県警察官（巡査）採用試験Ⅰ類

男性 155人

女性 35人

(2) 平成29年度第1回埼玉県警察官（巡査）採用試験Ⅱ類

男性 10人

女性 5人

(3) 平成29年度第1回埼玉県警察官（巡査）採用試験Ⅲ類

男性 66人

女性 10人

(4) 平成29年度埼玉県警察官（巡査）採用試験国際捜査Ⅰ類

スペイン語 1人

中国語 1人

(5) 平成29年度第1回埼玉県警察官（巡査）採用試験武道・体育指導Ⅰ類

柔道 1人

剣道 1人

(6) 平成29年度埼玉県警察官（巡査）採用試験サイバー犯罪捜査Ⅰ類

3人

2 受験資格

(1) 日本国籍を有する者

(2) 地方公務員法（昭和25年法律第261号）第16条に該当しない者

(3) その他次表のとおり

ア 学歴・年齢

試験区分	学歴	年齢
I 類 国際捜査 I 類 武道・体育指導 I 類 サイバー犯罪捜査 I 類	1 学校教育法（昭和22年法律第26号）による大学を卒業又は平成30年3月までに卒業見込みの者 2 前記1に該当する者と同等の資格があると認められる者	昭和62年4月2日以降に生まれた者
II 類	1 学校教育法による短期大学又は専修学校（2年制以上の専門課程で年間授業時数が680時間以上のものに限る。）を卒業又は平成30年3月までに卒業見込みの者 2 学校教育法による大学に2年以上在学し、かつ、62単位以上修得した者又は平成30年3月までにこれらの要件を満たす見込みの者（I類に該当する者を除く。） 3 前記1又は2に該当する者と同等の資格があると認められる者	昭和62年4月2日から平成10年4月1日までに生まれた者
III 類	I類及びII類に該当しない者	昭和62年4月2日から平成11年4月1日までに生まれた者

イ その他

国際捜査 I 類	語学力（受験言語）が堪能な者
武道・体育指導 I 類	柔道又は剣道の卓越した技術を有する、段位が四段以上（

(武道・体育指導Ⅰ類)	大学卒業見込みの者に限り三段を含む。)の者
サイバー犯罪捜査Ⅰ類	独立行政法人情報処理推進機構が実施する経済産業省認定の情報処理技術者試験（ITパスポート試験及び情報セキュリティマネジメント試験を除く。）に合格している者又は情報処理安全確保支援士となる資格を有している者

3 試験の方法

(1) 第1次試験

教養試験（国際捜査Ⅰ類及びサイバー犯罪捜査Ⅰ類を除く。）、専門試験Ⅰ（国際捜査Ⅰ類及びサイバー犯罪捜査Ⅰ類に限る。）及び論文（作文）試験

（注） 第1次試験当日において柔道又は剣道の段位を有している者を対象として、申請に基づき審査を行い、第1次試験で加点を行う。ただし、国際捜査Ⅰ類、武道・体育指導Ⅰ類及びサイバー犯罪捜査Ⅰ類を除く。

(2) 第2次試験

身体検査、体力検査、人物試験及び専門試験Ⅱ（国際捜査Ⅰ類及びサイバー犯罪捜査Ⅰ類に限る。）

（注） 第2次試験の2日目に次表に掲げる資格等を有している者を対象として、申請に基づき審査を行い、第2次試験で加点を行う。ただし、国際捜査Ⅰ類、武道・体育指導Ⅰ類及びサイバー犯罪捜査Ⅰ類を除く。

資格区分	資格種別	試験名称等	加点対象基準
情報	情報処理	ITパスポート試験、情報セキュリティマネジメント試験、基本情報技術者試験、応用情報技術者試験、ITストラテジスト試験、システムアーキテクト試験、プロジェクトマネージャ試験、ネットワークスペシャリスト試験、データベーススペシャリスト試験、エンベデッドシステムスペシャリスト試験、ITサービスマネージャ試験、システム監査技術者試験及び情報セキュリティスペシ	

(情報)	(情報処理)	ヤリスト試験並びに情報処理安全確保支援士となる資格	
財務	財務	日商簿記検定	2級以上
語学	英語	実用英語技能検定	2級以上
		TOEIC(※1)	600点以上
		TOEFL(iBT)(※2)	62点以上
		国際連合公用語英語検定試験	C級以上
	中国語	中国語検定	3級以上
		漢語水平考試(HSK)	4級以上
		中国語コミュニケーション能力検定	400点以上
	韓国語	ハングル能力検定試験	準2級以上
		韓国語能力試験	4級以上

※1 TOEIC第202回試験以降のスコアを有効とする。

※2 平成27年8月1日以降に実施されたTOEFLのスコアを有効とする。

4 試験の月日、会場及び合格発表

試験	月日	会場	合格発表日時	合格発表の方法
第一次試験	5月14日(日)	芝浦工業大学 (さいたま市) 文教大学 (越谷市) 埼玉県警察学校 (さいたま市)	6月6日(火) 午前10時	合格者に文書で通知するほか、合格者の受験番号を県庁本庁舎南玄関の掲示板及び埼玉県警察ホームページに発表日の
第二次試験	6月10日(土)から6月12日(月)までのいずれか1日及び7月21日(金)から8月1日(火)までのいずれか1日(7月22日(土)、7月23日(日)、7月29日(土)及び7月30日(日)を除く。)に、埼玉県警察学校で行う。		8月22日(火) 午前10時	午前10時から7日間掲示する。

5 試験の対象となる職の概要及び給与

(1) 職の概要

個人の生命、身体及び財産の保護、犯罪の予防、鎮圧及び捜査、被疑者の逮捕、交通の取締りその他公共の安全と秩序の維持の任務に従事する。

(2) 給与

ア 平成29年1月1日現在における初任給（地域手当を含む。）は、次表のとおりである。

区 分	採用（入校）時の初任給
I 類 国際捜査 I 類 武道・体育指導 I 類 サイバー犯罪捜査 I 類	約234,100円
II 類	約223,000円
III 類	約203,100円

イ 一定の経歴がある場合は、前記アの金額に所定の額が加算されることがある。

ウ 前記アのほか、支給要件に該当する場合は、扶養手当、住居手当、通勤手当、期末・勤勉手当等が支給される。

エ 採用時までには給与制度の改正があった場合は、それによる。

6 採用の方法

合格者は、採用のための意向確認後、欠員の状況等に応じて逐次採用される。

採用の時期は、平成29年10月1日（日）以降の予定である。ただし、I類の大学卒業見込者、II類の短期大学又は専修学校の卒業見込者、国際捜査 I 類、武道・体育指導 I 類及びサイバー犯罪捜査 I 類は、平成30年4月1日（日）以降の予定である。

7 受験手続

(1) 受験申込用紙の入手方法

受験案内及び申込書は、埼玉県警察採用センター、県内各警察署等において、平成29年3月1日（水）から配布している。

(2) 申込方法

ア インターネット

埼玉県電子申請・届出サービスにおいて、必要事項を入力の上、申し込むこと。

イ 郵送及び持参

インターネットで申込みができない場合は、申込書に必要事項を記入の上、簡易書留若しくは特定記録にて埼玉県警察採用センター宛て郵送し、又は埼玉県警察採用センター若しくは県内各警察署警務課（係）に持参すること。

(3) 受付期間

ア インターネット

平成29年4月3日（月）午前8時30分から4月17日（月）午後5時までの間

イ 郵送及び持参

平成29年4月3日（月）から4月17日（月）までの間

（郵送による場合は、期間内消印有効）

8 試験についての問合せ先

埼玉県警察採用センター

さいたま市浦和区高砂3丁目15番1号

埼玉県警察職員採用フリーダイヤル（0120-373514）

告 示

埼玉県警察本部告示第44号

平成29年度第2回埼玉県警察官（巡査）採用試験Ⅰ類、平成29年度第2回埼玉県警察官（巡査）採用試験Ⅱ類、平成29年度第2回埼玉県警察官（巡査）採用試験Ⅲ類及び平成29年度第2回埼玉県警察官（巡査）採用試験武道・体育指導Ⅰ類を次のとおり実施する。

平成29年4月3日

埼玉県警察本部長 貴 志 浩 平

1 試験の名称及び採用予定人員

(1) 平成29年度第2回埼玉県警察官（巡査）採用試験Ⅰ類

男性 60人

女性 15人

(2) 平成29年度第2回埼玉県警察官（巡査）採用試験Ⅱ類

男性 10人

女性 5人

(3) 平成29年度第2回埼玉県警察官（巡査）採用試験Ⅲ類

男性 105人

女性 30人

(4) 平成29年度第2回埼玉県警察官（巡査）採用試験武道・体育指導Ⅰ類

柔道 1人

剣道 1人

2 受験資格

(1) 日本国籍を有する者

(2) 地方公務員法（昭和25年法律第261号）第16条に該当しない者

(3) その他次表のとおり

ア 学歴・年齢

試験区分	学歴	年齢
I 類 武道・体育指導 I 類	1 学校教育法（昭和22年法律第26号）による大学を卒業又は平成30年3月までに卒業見込みの者 2 前記1に該当する者と同等の資格があると認められる者	昭和62年4月2日以降に生まれた者
II 類	1 学校教育法による短期大学又は専修学校（2年制以上の専門課程で年間授業時数が680時間以上のものに限る。）を卒業又は平成30年3月までに卒業見込みの者 2 学校教育法による大学に2年以上在学し、かつ、62単位以上修得した者又は平成30年3月までにこれらの要件を満たす見込みの者（I類に該当する者を除く。） 3 前記1又は2に該当する者と同等の資格があると認められる者	昭和62年4月2日から平成10年4月1日までに生まれた者
III 類	I類及びII類に該当しない者	昭和62年4月2日から平成12年4月1日までに生まれた者

イ その他

武道・体育指導 I 類	柔道又は剣道の卓越した技術を有する、段位が四段以上（大学卒業見込みの者に限り三段を含む。）の者
-------------	---

3 試験の方法

(1) 第1次試験

教養試験及び論文（作文）試験

(注) 第1次試験当日において柔道又は剣道の段位を有している者を対象として、申請に基づき審査を行い、第1次試験で加点を行う。ただし、武道・体育指導Ⅰ類を除く。

(2) 第2次試験

身体検査、体力検査及び人物試験

(注) 第2次試験の2日目に次表に掲げる資格等を有している者を対象として、申請に基づき審査を行い、第2次試験で加点を行う。ただし、武道・体育指導Ⅰ類を除く。

資格区分	資格種別	試験名称等	加点対象基準
情報	情報処理	ITパスポート試験、情報セキュリティマネジメント試験、基本情報技術者試験、応用情報技術者試験、ITストラテジスト試験、システムアーキテクト試験、プロジェクトマネージャ試験、ネットワークスペシャリスト試験、データベーススペシャリスト試験、エンベデッドシステムスペシャリスト試験、ITサービスマネージャ試験、システム監査技術者試験及び情報セキュリティスペシャリスト試験並びに情報処理安全確保支援士となる資格	
財務	財務	日商簿記検定	2級以上
語学	英語	実用英語技能検定	2級以上
		TOEIC (※1)	600点以上
		TOEFL (iBT) (※2)	62点以上
		国際連合公用語英語検定試験	C級以上
	中国語	中国語検定	3級以上

(語学)	(中国語)	漢語水平考試 (HSK)	4級以上
		中国語コミュニケーション能力検定	400点以上
	韓国語	ハングル能力検定試験	準2級以上
		韓国語能力試験	4級以上

※1 TOEIC第206回試験以降のスコアを有効とする。

※2 平成27年11月21日以降に実施されたTOEFLのスコアを有効とする。

4 試験の月日、会場及び合格発表

試験	月 日	会 場	合格発表日時	合格発表の方法
第一次試験	9月17日(日)	芝浦工業大学 (さいたま市) 埼玉県警察学校 (さいたま市)	10月10日(火) 午前10時	合格者に文書で通知するほか、合格者の受験番号を県庁本庁舎南玄関の掲示板及び埼玉県警察ホームページに発表日の午前10時から7日間掲示する。
第二次試験	10月14日(土)又は10月15日(日)のいずれか1日及び11月20日(月)から11月28日(火)までのいずれか1日(11月23日(木)、11月25日(土)及び11月26日(日)を除く。)に、埼玉県警察学校で行う。		12月19日(火) 午前10時	

5 試験の対象となる職の概要及び給与

(1) 職の概要

個人の生命、身体及び財産の保護、犯罪の予防、鎮圧及び捜査、被疑者の逮捕、交通の取締りその他公共の安全と秩序の維持の任務に従事する。

(2) 給与

ア 平成29年1月1日現在における初任給(地域手当を含む。)は、次表のとおりである。

区 分	採用(入校)時の初任給
I 類 武道・体育指導 I 類	約234,100円
II 類	約223,000円

Ⅲ	類	約203,100円
---	---	-----------

イ 一定の経歴がある場合は、前記アの金額に所定の額が加算されることがある。

ウ 前記アのほか、支給要件に該当する場合は、扶養手当、住居手当、通勤手当、期末・勤勉手当等が支給される。

エ 採用時まで給与制度の改正があった場合は、それによる。

6 採用の方法

合格者は、採用のための意向確認後、欠員の状況等に応じて逐次採用される。

採用の時期は、平成30年2月1日（木）以降の予定である。ただし、Ⅰ類の大学卒業見込者、Ⅱ類の短期大学又は専修学校の卒業見込者、武道・体育指導Ⅰ類及び全ての試験区分における女性は、平成30年4月1日（日）以降の予定である。

7 受験手続

(1) 受験申込用紙の入手方法

受験案内及び申込書は、埼玉県警察採用センター、県内各警察署等において、平成29年3月1日（水）から配布している。

(2) 申込方法

ア インターネット

埼玉県電子申請・届出サービスにおいて、必要事項を入力の上、申し込むこと。

イ 郵送及び持参

インターネットで申込みができない場合は、申込書に必要事項を記入の上、簡易書留若しくは特定記録にて埼玉県警察採用センター宛て郵送し、又は埼玉県警察採用センター若しくは県内各警察署警務課（係）に持参すること。

(3) 受付期間

ア インターネット

平成29年8月4日（金）午前8時30分から8月30日（水）午後5時までの間

イ 郵送及び持参

平成29年8月4日（金）から8月30日（水）までの間

（郵送による場合は、期間内消印有効）

8 試験についての問合せ先

埼玉県警察採用センター

さいたま市浦和区高砂 3 丁目 15 番 1 号

埼玉県警察職員採用フリーダイヤル (0120-373514)

告 示

埼玉県警察本部告示第45号

平成29年度埼玉県警察官（巡査）採用試験Ⅰ類（県外試験）及び平成29年度埼玉県警察官（巡査）採用試験Ⅲ類（県外試験）を次のとおり実施する。

平成29年4月3日

埼玉県警察本部長 貴 志 浩 平

1 試験の名称及び採用予定人員

(1) 平成29年度埼玉県警察官（巡査）採用試験Ⅰ類（県外試験）

青森県（男性） 2人

宮城県（男性） 2人

群馬県（男性） 8人

(2) 平成29年度埼玉県警察官（巡査）採用試験Ⅲ類（県外試験）

青森県（男性） 3人

宮城県（男性） 3人

群馬県（男性） 7人

2 受験資格

(1) 日本国籍を有する者

(2) 地方公務員法（昭和25年法律第261号）第16条に該当しない者

(3) その他次表のとおり

試 験 区 分	学 歴	年 齢
Ⅰ 類	1 学校教育法（昭和22年法律第26号）による大学を卒業又は平成30年3月までに卒業見込みの者 2 前記1に該当する者と同等の資格があると認められる者	昭和62年4月2日以降に生まれた者
Ⅲ 類	Ⅰ類に該当しない者	昭和62年4月2日から平成12年4月1日まで生まれた者

3 試験の方法

(1) 第1次試験

教養試験及び論文（作文）試験

(2) 第2次試験

身体検査、体力検査及び人物試験

（注） 第1次試験で論文（作文）試験を実施しない試験地は、第2次試験で実施する。

4 試験の月日、会場及び合格発表

(1) 試験地

青森県、宮城県及び群馬県（以下「地元県」という。）において実施する。

(2) 試験の月日、会場及び合格発表

試験	月日及び会場	合格発表
第1次 試験	各地元県と同一とする。	各地元県の発表後、合格者に文書で通知する。
第2次 試験	各地元県の月日に合わせて各地元県内で行う。	合格者に文書で通知するほか、合格者の受験番号を埼玉県警察ホームページに、発表日の午前10時から7日間掲示する。

5 試験の対象となる職の概要及び給与

(1) 職の概要

個人の生命、身体及び財産の保護、犯罪の予防、鎮圧及び捜査、被疑者の逮捕、交通の取締りその他公共の安全と秩序の維持の任務に従事する。

(2) 給与

ア 平成29年1月1日現在における初任給（地域手当を含む。）は、次表のとおりである。

区分	採用（入校）時の初任給
I 類	約234,100円
III 類	約203,100円

イ 一定の経歴がある場合は、前記アの金額に所定の額が加算されることがある。

ウ 前記アのほか、支給要件に該当する場合は、扶養手当、住居手当、通勤手当、期末・勤勉手当等が支給される。

エ 採用時までには給与制度の改正があった場合は、それによる。

6 採用の方法

合格者は、採用のための意向確認後、欠員の状況等に応じて逐次採用される。

採用の時期は、平成30年2月1日（木）以降の予定である。ただし、Ⅰ類の大学卒業見込者及びⅢ類は、平成30年4月1日（日）以降の予定である。

7 受験手続

(1) 受験申込用紙の入手方法

受験案内及び申込書は、各地元県の人事委員会事務局及び警察本部警務課において配布する。

(2) 申込方法

申込書に必要事項を記入の上、所定の機関に提出すること。

(3) 受付期間

各地元県と同一期間とする。

8 その他

(1) この試験は、第1次試験の実施まで埼玉県警察本部と地元県の人事委員会等が共同して行い、第1次試験の合格者の決定以降を埼玉県警察本部が行うものである。

(2) 試験についての問合せ先は、次のとおりである。

埼玉県警察採用センター

さいたま市浦和区高砂3丁目15番1号

埼玉県警察職員採用フリーダイヤル（0120-373514）